

伊勢原市子ども読書活動推進指針

本との「出会い」で 豊かな心を育てよう！



伊勢原市・伊勢原市教育委員会

はじめに

伊勢原市は、第1次伊勢原市子ども読書活動推進計画（平成19年1月から22年3月）により、充実した読書環境を子どもたちに提供するために、読書普及活動に取り組んできました。「家庭」「地域」「学校などの教育機関」「市立図書館」のそれぞれの場所で、子どもが本と『出会える』ようにさまざまな事業を実施し、環境の整備に努めました。

第1次計画の「子ども読書プラン」策定の中でも示した、伊勢原市における読書活動の現状では、中高生の読書離れや図書館離れが進み、学校の調査では生徒の約半数が月に1冊も本を読んでいない状況がありました。そこで、第1次計画を推進する中で、学校では朝読書の時間を設けることで生徒の読書時間を作ったり、図書館ではヤングアダルト世代に向けた図書コーナーの充実や事業の実施を行ったりして、本との『出会い』の機会を増やし、少しずつその成果を感じることができました。しかしながら、同時に、子どもたちには、それぞれの成長に合わせた形での読書普及が必要不可欠であること、そして、その整備がまだ十分でないこと等が課題として残りました。

また、第2次の伊勢原市子ども読書活動推進指針を策定する中で、伊勢原市教育振興基本計画（後期）の基本理念である「人がつながり 未来を拓く 学びあうまち伊勢原」を基本に、家庭・地域・学校などの教育機関・行政がより連携を強め、伊勢原市全体で子どもへの読書普及活動を推進する大切さを認識しました。

子どもの成長にあった本との出会いができるための環境整備や人材育成を目指し、伊勢原市の子どものたちの豊かで創造性に満ちた未来創りを目指します。

伊勢原市・伊勢原市教育委員会

トーフくん



ききょうちゃん



も く じ

- | | | |
|---|----------------------------------|-----|
| 1 | 子ども読書活動の意義～なぜ今読書が必要なのか～ | 3P |
| 2 | 子どもの成長段階に応じた本との出会い | 5P |
| 3 | 第1次子ども読書活動推進計画の評価（平成19年1月～22年3月） | 7P |
| 4 | 伊勢原市教育振興基本計画と本指針の位置づけ | 8P |
| 5 | 子ども読書活動推進の体系図 | 9P |
| 6 | 子どもの成長段階別事業一覧 | 11P |
| 7 | 伊勢原市子ども読書活動推進のためのネットワーク図 | 17P |



こまたろうくん

【市立図書館のイメージキャラクター】

- ・トーフくん…伊勢原の名産「大山の豆腐」
- ・ききょうちゃん…伊勢原市の花「桔梗」
- ・こまたろうくん…伊勢原の民芸品「大山こま」

※3人とも子どもと本が大好き！伊勢原市の読書普及活動で活躍します！
図書館のホームページでも会えるよ！

1 子ども読書活動の意義 ～なぜ今読書が必要なのか～

(1) 読書環境の変化



めまぐるしく進化する情報化社会の影響は、子どもの読書環境にも変化をもたらしています。情報通信技術の発展により、これまで本による読書に関心のなかった若者が「ケータイ小説」などを通じて文学に親しみ、読書の楽しさを知るケースも出てきている一方で、いわゆる「活字離れ」も進んでいます。インターネットの普及は、情報の取得を容易にし、世界の人々と情報を交換したり、知識を共有できたりといった利点がありますが、人と人との直接的な対話や触れ合いの機会を希薄にしたり、携帯依存やネット依存などの新しい社会問題も引き起こしています。

「国民読書年」の平成22年は、「電子図書元年」ともいわれ、電子書籍の出版が盛んに行われ、読書を楽しむための新しい電子端末も相次いで登場しました。電子書籍には、その扱いをめぐり解決すべき課題もある一方で、人々の読書スタイルなどに大きな影響を与える可能性があります。このような変化をどうとらえ、どのように対応していくかが今後社会全体に問われています。



(2) 読書の必要性について

読書環境は変化しても、子どもの育成に読書がもたらす力は、かけがえのないものであり、未来を担う子どもたちにとって、読書は単なる娯楽や趣味の範囲を超えた多大な影響力があります。読書は、子どもの知的好奇心を呼び覚まし、元気で豊かな心を育てる人生への贈りものです。

① 読書は、子どもの心を育てる

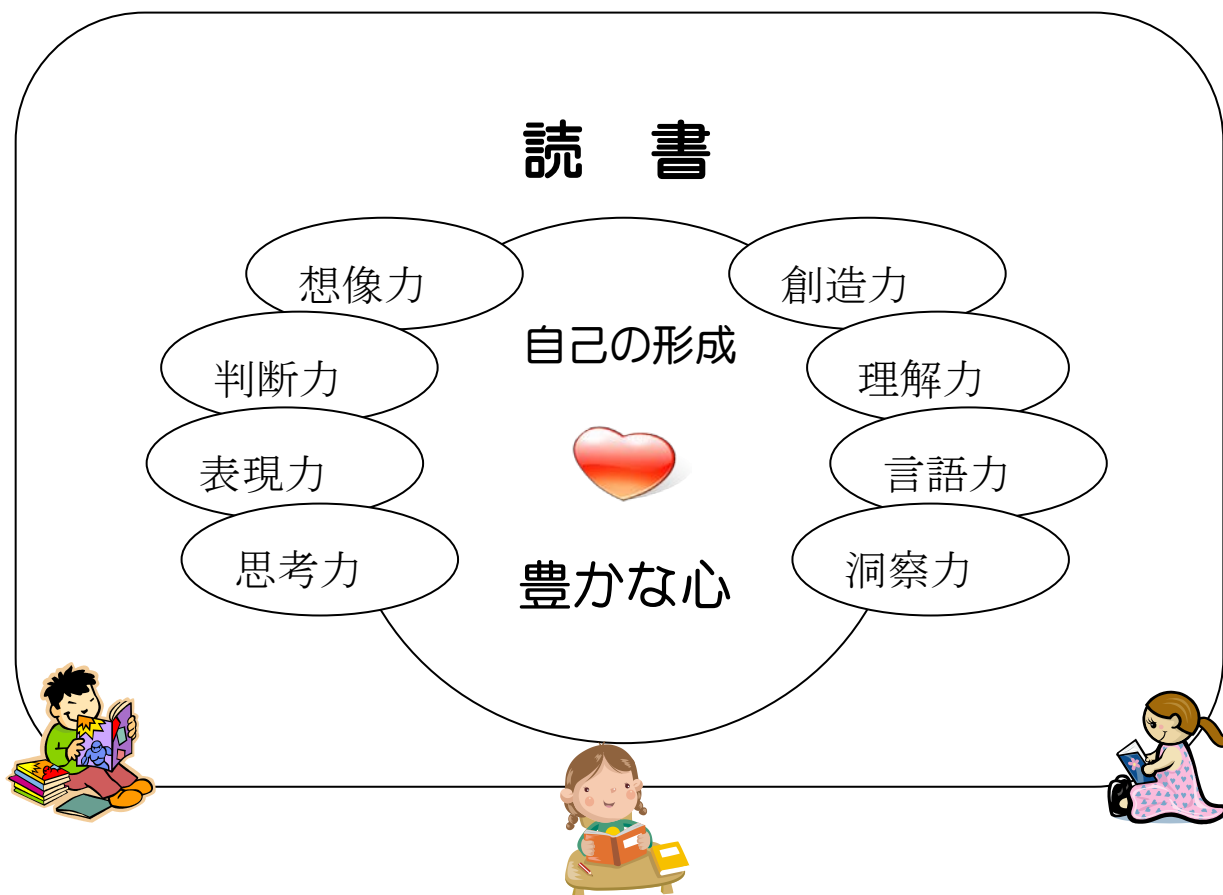
乳幼児期の子どもの発育には、親子が直接触れ合ったり、自分でいろいろなことを体験し、確かめ、覚えることが非常に重要です。家庭での絵本の読み聞かせは、親子の心と体の有効なスキンシップの一つであり、子どもの頃に本を読んでもらった幸せな記憶の積み重ねは、子どもの心の健やかな育成に役立ちます。

② 読書は、子どもに知恵や知識を与え、想像力や思考力を培う

読書は、先人の知恵や知識を読者に与え、更なる知る喜びを得るための探究心を養います。読書によって得られる想像力や思考力は、新たな創造性や理解力を生み出し、未来を担う子どもの一人一人が自立し、困難や問題を解決する判断力や洞察力を培います。読書は、これからの社会の最大の資源である「知」へのアクセスや、新たな「知」の創造の鍵となります。

③ 読書は、豊かな言葉やコミュニケーション力を養い、子どもと社会との絆を深める

言葉は、重要なコミュニケーションの手段です。人と人々が理解し合い、人が社会と繋がり貢献していくためには、より豊かな言語力や表現力を身に付けることが大切です。また、子どもの頃からの継続的な読書習慣が、人と社会の絆を深めることに役立ちます。成長段階に応じた読書で身に付いた読み取る力は、正しい情報を得る能力として不可欠です。ボキャブラリーの豊富さや表現力を培うことで、コミュニケーション力が高まれば、交流の幅が広がり、深い信頼関係を築くこともできます。読書活動は、子どもだけでなく、子どもの読書活動を支えるボランティアなどの担い手にとっても、地域における協働活動を通して、言葉の大切さを再認識させてくれるものであり、次の世代に伝えていくことへの意欲につながります。



2 子どもの成長段階に応じた本との出会い

おしえて
ききょうちゃん!



子どもが本と 出会うとき

はーい!



0~1歳

①

本との出会い・本とのふれあい

乳児



赤ちゃんは本を読みません。読まずに「感じ」ます。

絵柄がはっきりしていて、表現豊かな絵本だと、じっくり眺め、触り、時に舐めようとします。気に入った証拠です。

パパやママが読む絵本。赤ちゃんは物語よりも「声」を聞いています。赤ちゃんの大好きな声で、読み聞かせやわらべうたをいっぱい一緒に楽しんであげてください。赤ちゃんは、ちゃんと見ているし聞いています。

11P〜

1~6歳

②

本の世界ってたのしいな

幼児



早くから「文字」を読めたり書けたりする子がいても、幼児が本の世界を楽しむ時は「読んでもらう」のが一番です。子どもは「ごっこあそび」が大好き。

本の世界でも、自分に一番近い登場人物に感情移入し、そして一緒に物語の中を旅し冒険する。物語に集中したいのです。

同じ本ばかり読む子がいたら、その本と一緒に大事にしてあげてください。「繰り返し」は子どもの優れた能力です。繰り返すことで安心し、満足し、自分の世界をつくる喜びを覚えるのです。

12P〜

6~12歳

③

本はともだち、いつでもいっしょ

小学生



小学生になると「言葉」の吸収力がどんどん増してきます。本を「聞く」楽しみを知っている子には、もっともっと読み聞かせをしてあげてください。きちんと話を聞けることはとても大切なことです。人は「聞く」ことで多くを学びます。自分で本を読みたい子には時間をあげてください。自分のペースで、自分の好きな世界と関わる手段を身につけるために。ページを開けば、いつでも行ける場所がある。すぐに会える友だちがいる。それが支えになることもあるのです。

13 P ~

12~15歳

④

本で広がるわたしたちの世界

中学生



中学生になると子どもはますます忙しくなります。学校、部活、塾、受験準備、そして遊び。時間はいくらあっても足りないかも。読書の暇などないという話もよく聞きます。でも同時に、「読み解く力」を養うとても大切な時期でもあるのです。中学生は、人に勧められた本をいろいろ読んでみてください。自ら手を伸ばすことのなかった本とたくさん会いましょう。名作の中の美しい文章や心に残る言葉、今まで知らなかったいろいろなことを知るチャンスです。そして、自分が知っている以外にも、様々な立場、考え、感情、生き方があることを知ったとき、世界はもっと広がります。

14 P ~

15~18歳

⑤

本は人生のパートナー

高校生



高校生になると自分の好みもはっきりしてきて、先を考えるようにもなります。本の中では、過去の人ともどんなに著名な人とも自分のペースで対話できるので、知りたいことを選び、関連した内容から知識を次々広げることでもできます。子どもの時から本によって培った「聞く」「読む」力で、自分の考えを人に「話し」意見を出し合う楽しさを知る。読書は時に娯楽であり、知識・情報の収集であり、他者との対話であり、疑似体験でもあります。他者を理解する心や多角的な視点で物事を捉える目を養うことは、自己を形成していく中でとても貴重な財産になります。

15 P ~

3 第1次子ども読書活動推進計画の評価（平成19年1月～22年3月）

評価の総括

第1次計画は、それぞれの事業としては概ね目的を達しましたが、今後は開催場所のバランスに配慮するとともに、各々が連携する事業を増やしていきたいと考えます。

読書普及のための取組内容	評価の概要	今後の課題（今後に向けて）	
子どもが本と出会うために	地域での本との出会い	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ団体、地域文庫活動を行う団体に市立図書館の本の貸出を行っている。 ・公民館図書室所蔵の本の貸出を行っている。 ・事業の実施場所がアンバランスであった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の施設を均等に活用した積極的な取り組みを行う必要がある。
	市立図書館での本との出会い	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体による定期的なおはなし会が継続実施されている。 ・子ども読書の日などを契機とした本との出会いの場を提供し、ボランティアへの協働の場を提供した。 ・ホームページの開設・管理、児童図書室の本の紹介を行っている。 ・定期的な特集本コーナーの設置、市内高校生による特集本の選書の実施などの取組を継続して行い、市立図書館が本の情報発信の場となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後はより幅広い情報網を構築するため、市立図書館がその中心となって、読書活動を支援する工夫を行う必要がある。
	学校での本との出会い	<ul style="list-style-type: none"> ・読書感想文コンクールは「学校での本との出会い」に大きく貢献している。 ・定期的な朝読書、保護者などのボランティアによる読み聞かせなどが実施されている。 ・蔵書情報のデータベース化の端緒につく（伊勢原中学校から順次データベース化を図っている。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ごとの特色を生かすために、一層の工夫を行う。学校図書館の有効利用に今後の課題が残る。データベース化は、着実かつペースアップして進める。
	その他の公共施設での本との出会い	<ul style="list-style-type: none"> ・7か月児の保護者の90%がブックスタート事業に参加し、有効な事業として継続実施されている。 ・子育て支援センター事業では、つどいの広場や子育てひろば等において、絵本の読み聞かせを通じた、親子で楽しむ環境づくりが行われている。 ・公民館では幼児家庭教育学級での講座の他、一時保育において公民館図書室の絵本や紙芝居を活用している。 ・保育園、幼稚園ともに読書活動の重要性を認識し、絵本の整備や充実が図られ、新刊本の紹介などの工夫も行っているところが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館での蔵書の整備が不十分な面はあるが、児童書等の一定の利用はみられる。今後は、子どもと本を近づけるためにも、市立図書館との連携により、文庫活動などに力を入れていく必要がある。
読書環境の整備	関係機関との相互協力	<ul style="list-style-type: none"> ・他の公共図書館との連携は勿論のこと、地域の大学図書館あるいは専門図書館との相互協力を図っており、情報の共有や連携に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供可能な本の質及び量を増やすことが重要であり、関係機関との協力関係を堅持しながら、引き続き連携強化に努める。
	読書活動推進体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館での推薦図書を紹介。 ・ブックスタート事業における子育て支援課と市立図書館との協力。 ・市立図書館と学校との連絡会議開催、団体貸出。 ・学校の調べ学習等で市立図書館へ来た小中学生の相談対応など様々な取組が行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校にボランティアグループがありながら、単独で活動している実態がある。ボランティア相互の連携により質・量ともに安定した環境の提供を目指す。
	人材の育成と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館、小中学校、保育園、幼稚園などで読書の重要性は十分認識され、絵本の読み聞かせもそれぞれ工夫して実践されている。 ・グループ同士の交流が少なく、情報交換が不十分であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材をより有効に活用するため、研修や情報交換の場の創出に努める。
	読書情報の提供と啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを使った市立図書館情報の発信、子ども読書の日を活用した啓発など市立図書館を中心に読書情報は積極的に提供している。 ・市立図書館の持つ情報を小中学校、保育園、幼稚園などと共有できるような状態までには至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・推薦図書などの市立図書館が持つ情報を小中学校、保育園、幼稚園などに発信するなどネットワークの強化を図る。

これらの課題を10ページの「施策・事業推進の方向性」に活かします。

- 啓発事業の充実
- 人材育成の支援
- 読書環境の整備
- 情報・交流の推進

4 伊勢原市教育振興基本計画と本指針の位置づけ

伊勢原市第5次総合計画（平成25年度～平成34年度）

教育振興基本計画(後期)

(平成25年度～平成29年度)

目 標

歴史と文化遺産の継承

社会教育活動の振興

教育環境の整備充実

地域全体で取り組む教育力の向上

学校教育の充実

幼児教育の充実

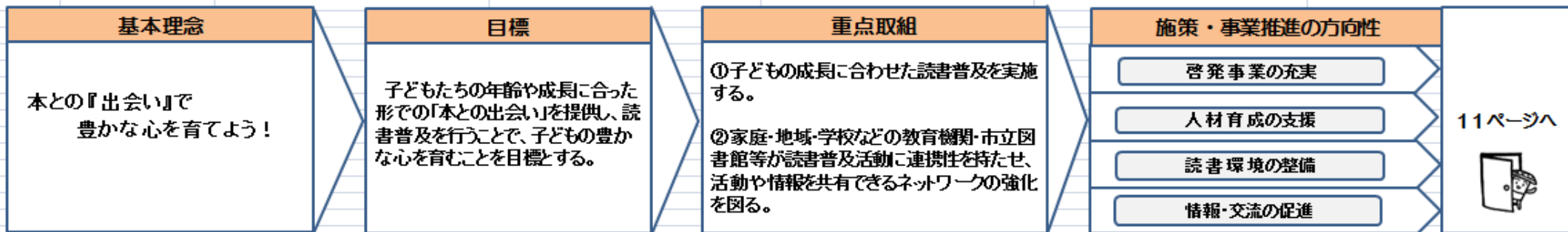
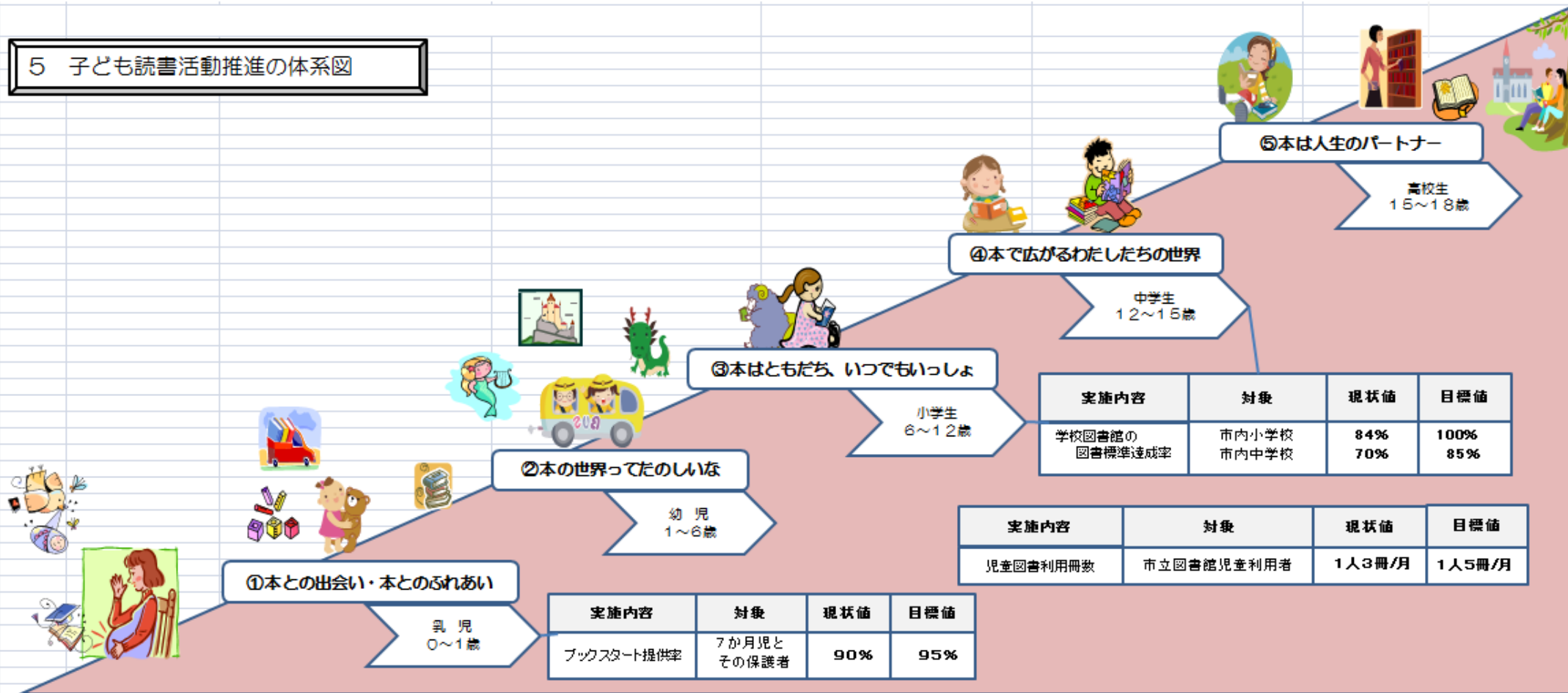
『伊勢原市子ども読書活動推進指針』

伊勢原市・伊勢原市教育委員会は
子どもたちのすこやかな成長と豊かな
未来のためにさまざまな取り組みを行っ
ていきます！

詳しくは、11pへ！



5 子ども読書活動推進の体系図



6 子どもの成長段階別事業一覧

…新規事業


0~1歳

【乳児】 ① 本との出会い・本とのふれあい



種別	NO.	事業名	内容	実施場所	担当課
啓発事業	①-1	ブックスタート	7か月児健康相談に合わせて、ブックスタート事業を実施。親子の気持ちを通わせ、心を育む機会としての、読み聞かせの有用性を紹介する。	シティプラザ	子育て支援課
	①-2	子育て支援センター事業	子育て支援センターのフリースペース、つどいの広場、子育てひろば(巡回)において、毎回アドバイザー等による本の読み聞かせを行い、親子で絵本を楽しむ環境づくりを実施する。	市内	
	①-3	保育と本との出会い	講座等において、保育ボランティア制度を活用した場合において、子どもの成長に応じた本とのふれあいの機会を持つことができる。	公民館	社会教育課
	①-4	図書館のおはなし会	ボランティアや職員による、絵本の読み聞かせやストーリーテリングによるおはなし会。定例おはなし会の他、季節・年齢に応じたおはなし会、科学館事業とのコラボレーションのおはなし会などを実施する。	市立図書館	市立図書館
	①-5	子ども読書フェスタ	子ども読書の日・こども読書週間に合わせ、ボランティアとの協働により子ども読書活動推進に関わる事業を実施する。		
	①-6	(仮称)子ども読書関連イベント	(仮称)「ぬいぐるみ図書館員」の実施や読書手帳の配布など、子ども読書普及のための事業を実施する。		
	①-7	家庭での読書普及を推進するための講座等	家庭における読書の大切さを子どもを持つ親などが学ぶための講座等を開催する。		
	①-8	みんなの推薦図書リスト	図書館で読んで面白かった本を利用者に紹介してもらう。		
	①-9	特集架の設置	児童コーナーとヤングアダルトコーナーにおいて、利用者が興味を持つ内容の本を集めた特集架を設置し、随時更新する。		
	①-10	対象・目的に合わせたブックリストの作成・配布	子どもの年齢・目的に応じたブックリストを作成し配布する。		
人材育成	①-11	読み聞かせ団体等への団体貸出	読み聞かせ団体や文庫活動団体等に対し、児童書や大型絵本の他、大型紙芝居舞台等の機材を貸し出す。	市内施設等	市立図書館
	①-12	ボランティア養成・活動支援のための講座等	子ども読書活動に関わるボランティアをやってみたい人のための養成講座や、障がい者サービスを含め既に活動を行っている人や団体のスキルアップを図るための講座等を開催する。	市立図書館	
	①-13	ボランティア活動の場の提供	子ども読書活動に関わる団体等が、ボランティア活動をするための場を提供する。		
環境整備	①-14	保育園図書コーナーを地域に開放	公立保育園の子育てひろばや、園庭開放で遊びに来た親子へ図書コーナーを開放し、乳幼児期に絵本と触れ合う機会を提供する。また貸し出し希望の親子に図書コーナーの絵本を貸し出す。	保育園	保育課
	①-15	地区公民館図書室の整備と図書貸出	公民館図書室の絵本や児童書等の図書資料の充実と貸し出しを行う。	公民館	市立図書館

環境整備	①-16	地域文庫	公民館図書室の活用において、子ども読書普及活動の一環として、地域文庫の活用ができるスペースを提供する。	市内施設等	市立図書館
	①-17	児童図書室・おはなしのへやの整備	児童コーナー・おはなしのへやにおいて探しやすい手取りやすい図書の配置や表示を行う。	市立図書館	市立図書館
	①-18	児童図書の充実	新刊図書を購入し、古くなった本の買い換えを行い図書資料の充実を図る。		
	①-19	(仮称)赤ちゃんタイム・赤ちゃんスペース	図書館内に赤ちゃんが気兼ねなく利用できる時間やスペースを設け、親子で読書が楽しめる環境をつくる。	市内施設等	市立図書館
	①-20	寄贈図書の活用	図書館で受け入れれない寄贈図書や除籍資料を活用し、子どもが利用する他の施設の図書の充実を図る。		
情報・交流	①-21	子ども読書活動情報交換会	子ども読書活動に関する情報交換会を開催する。	市立図書館・市内	市立図書館
	①-22	子ども読書活動の関連講座等の情報提供	ボランティア団体に対し、子ども読書関連の会議や講座等の情報提供を行う。		
	①-23	図書館HPの子ども向けページの公開	図書館ホームページに子ども向け情報を掲載する。	市立図書館	市立図書館
	①-24	ボランティアのネットワーク化	ボランティアの交流を深めることによりスキルアップや活動の活性化を図る。		

1～6歳		【幼児】② 本の世界ってたのしいな			
種別	NO.	事業名	内容	実施場所	担当課
啓発事業	②-1	子育て支援センター事業	①-2に記載のとおり	市内	子育て支援課
	②-2	公民館講座	子育て中の親を対象とした講座「幼児家庭教育学級」において、「絵本の読み聞かせ」や「本との出会いの場」などを取り入れた展開を図る。	公民館	社会教育課
	②-3	保育と本との出会い	①-3に記載のとおり	市立図書館	市立図書館
	②-4	障がいのある子どもへのサービス	点字図書・録音図書の郵送貸出、朗読録音ボランティアによる対面朗読サービスを実施する。		
	②-5	図書館のおはなし会	①-4に記載のとおり		
	②-6	子ども読書フェスタ	①-5に記載のとおり		
	②-7	(仮称)子ども読書関連イベント	①-6に記載のとおり		
	②-8	家庭での読書普及を推進するための講座等	①-7に記載のとおり		
	②-9	みんなの推薦図書リスト	①-8に記載のとおり		
	②-10	特集架の設置	①-9に記載のとおり		
	②-11	対象・目的に合わせたブックリストの作成・配布	①-10に記載のとおり		
育人成材	②-12	読み聞かせ団体等への団体貸出	①-11に記載のとおり		
	②-13	ボランティア養成・活動支援のための講座等	①-12に記載のとおり	市立図書館	
	②-14	ボランティア活動の場の提供	①-13に記載のとおり		
環境整備	②-15	保育園図書コーナーを地域に開放	①-14に記載のとおり	保育園	保育課
	②-16	地区公民館図書室の整備と図書貸出	①-15に記載のとおり	公民館	市立図書館

環境整備	②-17	地域文庫	①-16に記載のとおり	市内施設等	市立図書館
	②-18	児童図書室・おはなしのへやの整備	①-17に記載のとおり	市立図書館	
	②-19	児童図書の充実	①-18に記載のとおり		
	②-20	(仮称)赤ちゃんタイム・赤ちゃんスペース	①-19に記載のとおり		
	②-21	寄贈図書の活用	①-20に記載のとおり	市内施設等	
	②-22	多言語図書の収集	外国語を母国語とする子どものために、 いろいろな言語の図書を収集する。	市立図書館	
情報・交流	②-23	子ども読書活動情報交換会	①-21に記載のとおり	市立図書館	市立図書館
	②-24	子ども読書活動の関連講座等の 情報提供	①-22に記載のとおり	市内	
	②-25	図書館HPの子ども向けページの公開	①-23に記載のとおり	市立図書館	
	②-26	ボランティアのネットワーク化	①-24に記載のとおり		



6~12歳

【小学生】 ③ 本はともだち、いつでもいっしょ



種別	NO.	事業名	内容	実施場所	担当課	
啓発事業	③-1	読書感想文コンクール	読書を通して子どもたちの豊かな情操を育んだり、表現力を高めたりするため、小中学生を対象に読書感想文コンクールを実施する。	学校	指導室	
	③-2	読書活動の活発化	小中学校の教育活動に読書活動を位置づけ定期的、継続的に本に親しませる。			
	③-3	母親クラブ読み聞かせ、書道教室	子どもと保護者との交流を深める目的のため、読み聞かせと書道指導を行う。	青少年センター	青少年課	
	③-4	学校への図書の団体貸出	学校からの求めに応じ、調べ学習や授業に必要な図書を団体貸出する。	学校		
	③-5	ジュニアセミナー	小学生に対してブックトークやストーリーテリングを行う。			
	③-6	百人一首かるた大会	競技かるたを通じて、楽しみながら日本の伝統行事や古典文学に親しむ。			
	③-7	移動教室	市内各小中学校の学習活動充実のため、学習の場を図書館に移動し、学校教育活動の受け入れを行う。	市立図書館	市立図書館	
	③-8	課題図書の借受け	夏休み期間中、学校図書館課題図書を市立図書館で借り受け、貸し出しする。			
	③-9	図書館のおはなし会	①-4に記載のとおり			
	③-10	子ども読書フェスタ	①-5に記載のとおり			
	③-11	(仮称)子ども読書関連イベント	①-6に記載のとおり			
	③-12	家庭での読書普及を推進するための講座等	①-7に記載のとおり			
	③-13	みんなの推薦図書リスト	①-8に記載のとおり			
	③-14	特集架の設置	①-9に記載のとおり			
	③-15	対象・目的に合わせたブックリストの作成・配布	①-10に記載のとおり			市立図書館・市内
	③-16	障がいのある子どもへのサービス	②-4に記載のとおり			市立図書館

育人 人材	③-17	読み聞かせ団体等への団体貸出	①-11に記載のとおり	市内施設等	市立図書館	
	③-18	ボランティア養成・活動支援のための講座等	①-12に記載のとおり	市立図書館		
	③-19	ボランティア活動の場の提供	①-13に記載のとおり			
環境 整備	③-20	蔵書の整備	子どもたちの読書意欲を高め、魅力ある図書の購入を計画的に行う。	学校	指導室	
	③-21	環境の整備	学校図書館整備員を各校に派遣し、蔵書もしくは資料の分類、整理及び修理、並びに新刊本及び廃棄本の整理等を行う。			
	③-22	図書館教育指導計画作成	各小中学校において、学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図るための指導計画を作成する。			
	③-23	蔵書管理等システムの導入	学校図書館の蔵書情報をデータベース化し、蔵書の管理や検索等に役立てる。		指導室 市立図書館	
	③-24	地区公民館図書室の整備と図書貸出	①-15に記載のとおり	公民館	市立図書館	
	③-25	地域文庫	①-16に記載のとおり	市内施設等		
	③-26	子ども用インターネット端末の設置	児童コーナーに小学生が利用できるインターネット用端末を設置する。	市立図書館		
	③-27	地域資料の収集と活用	地域の歴史や文化を学ぶために必要な地域資料を保存し、利用に供する。			
	③-28	児童図書室・おはなしのへやの整備	①-17に記載のとおり			
	③-29	児童図書の充実	①-18に記載のとおり			
	③-30	寄贈図書の活用	①-20に記載のとおり	市内施設等		
③-31	多言語図書の収集	②-22に記載のとおり	市立図書館			
情報・ 交流	③-32	学校図書館担当者会	小中学校図書館司書教諭等及び市立図書館職員出席のもと、図書購入や課題図書の貸借、学校図書館整備員派遣、各学校の読書推進の取り組み等について協議する。	学校		指導室
	③-33	子ども読書活動情報交換会	①-21に記載のとおり	市立図書館		市立図書館
	③-34	子ども読書活動の関連講座等の情報提供	①-22に記載のとおり	市内		
	③-35	図書館HPの子ども向けページの公開	①-23に記載のとおり	市立図書館		
	③-36	ボランティアのネットワーク化	①-24に記載のとおり			

12～15歳		【中学生】 ④ 本で広がるわたしたちの世界		 	
種別	NO.	事業名	内容	実施場所	担当課
啓 発 事 業	④-1	読書感想文コンクール	③-1に記載のとおり	学校	指導室
	④-2	読書活動の活発化	③-2に記載のとおり		
	④-3	(仮称)読み聞かせボランティア体験	ボランティアとの協働により中学生に図書館体験として、読み聞かせ体験活動を行ってもらう。	市立図書館	市立図書館
	④-4	ヤングアダルト講座	中高生の読書普及につながる内容の講座等を実施する。		
	④-5	図書館業務体験	中学生の職場体験学習の受け入れを行う。		
	④-6	図書館のおはなし会	①-4に記載のとおり		
	④-7	子ども読書フェスタ	①-5に記載のとおり		

啓発事業	④-8	(仮称)子ども読書関連イベント	①-6に記載のとおり	市立図書館	市立図書館
	④-9	みんなの推薦図書リスト	①-8に記載のとおり		
	④-10	特集架の設置	①-9に記載のとおり		
	④-11	対象・目的に合わせたブックリストの作成・配布	①-10に記載のとおり	市立図書館・市内	
	④-12	障がいのある子どもへのサービス	②-4に記載のとおり	市立図書館	
	④-13	学校への図書の団体貸出	③-4に記載のとおり		
	④-14	百人一首かるた大会	③-6に記載のとおり		
	④-15	移動教室	③-7に記載のとおり		
	④-16	課題図書の借受け	③-8に記載のとおり		
育人 人材	④-17	読み聞かせ団体等への団体貸出	①-11に記載のとおり	市内施設等	市立図書館
	④-18	ボランティア養成・活動支援のための講座等	①-12に記載のとおり	市立図書館	
	④-19	ボランティア活動の場の提供	①-13に記載のとおり		
環境整備	④-20	蔵書の整備	③-20に記載のとおり	学校	指導室
	④-21	環境の整備	③-21に記載のとおり		
	④-22	図書館教育指導計画作成	③-22に記載のとおり		
	④-23	蔵書管理等システムの導入	③-23に記載のとおり		
	④-24	ヤングアダルトコーナーの整備・充実	ヤングアダルトコーナーの蔵書を充実し、中高生に親しみやすい図書を集め、探しやすく手に取りやすい配置や表示を行う。	市立図書館	市立図書館
	④-25	地区公民館図書室の整備と図書貸出	①-15に記載のとおり	公民館	
	④-26	地域文庫	①-16に記載のとおり	市内施設等	
	④-27	児童図書の充実	①-18に記載のとおり	市立図書館	
	④-28	寄贈図書の活用	①-20に記載のとおり	市内施設等	
	④-29	多言語図書の収集	②-22に記載のとおり	市立図書館	
	④-30	地域資料の収集と活用	③-27に記載のとおり		
情報・交流	④-31	学校図書館担当者会	③-32に記載のとおり	学校	指導室
	④-32	子ども読書活動情報交換会	①-21に記載のとおり	市立図書館・市内	市立図書館
	④-33	子ども読書活動の関連講座等の情報提供	①-22に記載のとおり		
	④-34	図書館HPの子ども向けページの公開	①-23に記載のとおり	市立図書館	
	④-35	ボランティアのネットワーク化	①-24に記載のとおり		

15~18歳

【高校生】 ⑤ 本は人生のパートナー

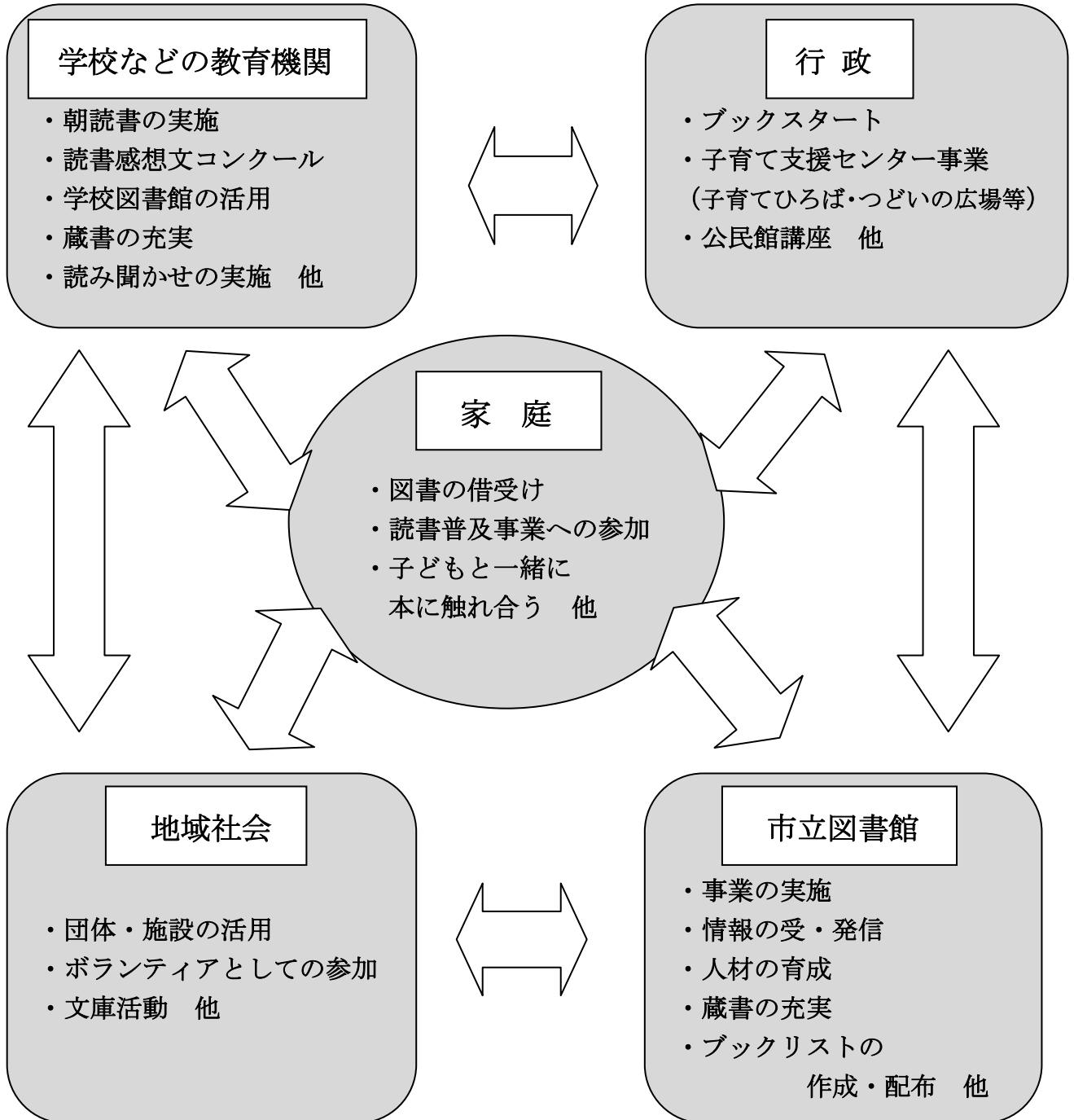


種別	NO.	事業名	内容	実施場所	担当課
啓発事業	⑤-1	ヤングアダルト・コラボ特集架の設置	同世代への読書普及活動を目的に、高校生の手によって図書館の本を選書し、ヤングアダルトコーナーに特集架を設置してもらう。	市立図書館	市立図書館
	⑤-2	児童文学講座の開催	児童文学の知識を深める講座を開催する。		
	⑤-3	図書館のおはなし会	①-4に記載のとおり		

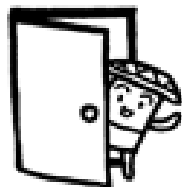
啓発事業	⑤-4	子ども読書フェスタ	①-5に記載のとおり	市立図書館	市立図書館
	⑤-5	(仮称)子ども読書関連イベント	①-6に記載のとおり		
	⑤-6	みんなの推薦図書リスト	①-8に記載のとおり		
	⑤-7	特集架の設置	①-9に記載のとおり		
	⑤-8	対象・目的に合わせたブックリストの作成・配布	①-10に記載のとおり	市立図書館・市内	
	⑤-9	障がいのある子どもへのサービス	②-4に記載のとおり	市立図書館	
	⑤-10	百人一首かるた大会	③-6に記載のとおり		
	⑤-11	(仮称)読み聞かせボランティア体験	④-3に記載のとおり		
	⑤-12	ヤングアダルト講座	④-4に記載のとおり		
育人成材	⑤-13	読み聞かせ団体等への団体貸出	①-11に記載のとおり	市内施設等	市立図書館
	⑤-14	ボランティア養成・活動支援のための講座等	サービスを提供「される」側から、「する」側へ。子どもたちへの読書普及に高校生にも参加してもらうための養成・活動支援を行う。	市立図書館	
	⑤-15	ボランティア活動の場の提供			
環境整備	⑤-16	地区公民館図書室の整備と図書貸出	①-15に記載のとおり	公民館	市立図書館
	⑤-17	地域文庫	①-16に記載のとおり	市内施設等	
	⑤-18	寄贈図書の活用	①-20に記載のとおり	市内団体等	
	⑤-19	多言語図書の収集	②-22に記載のとおり	市立図書館	
	⑤-20	地域資料の収集と活用	③-27に記載のとおり		
	⑤-21	ヤングアダルトコーナーの整備・充実	④-24に記載のとおり		
情報交・流	⑤-22	子ども読書活動情報交換会	①-21に記載のとおり	市立図書館・市内	市立図書館
	⑤-23	子ども読書活動の関連講座等の情報提供	①-22に記載のとおり		
	⑤-24	図書館HPの子ども向けページの公開	①-23に記載のとおり	市立図書館	
	⑤-25	ボランティアのネットワーク化	①-24に記載のとおり		



子どもが本と出会えるために わたしたちができること



※ ⇄ …… 『啓発事業』 『人材育成』 『環境整備』 『情報・交流』



伊勢原市子ども読書活動推進指針（平成25年4月～平成30年3月）

平成25年4月

〈編集・発行〉 伊勢原市・伊勢原市教育委員会

図書館・子ども科学館

〒259-1142 神奈川県伊勢原市田中76番地

電話（0463）92-3500

伊勢原市HP：<http://www.city.isehara.kanagawa.jp/>

伊勢原市立図書館HP：<http://www.lib-isehara.jp/>